

## 教職員対象技能育成講習『テクノプログラム』

報告者	松井春美, 樋口剛康	報告日時	令和3年4月2日(金)
実施場所	電子顕微鏡室・実習工場	実施日時	令和3年3月23日(火), 24日(水), 29日(月), 31日(水), 4月1日(木)
参加職員数	2名(松井, 樋口)		

### ・報告

テクノプログラムは、学内の全教職員を対象に、実習工場の先端機械と電子顕微鏡室の分析機器の操作方法と活用方法を技術職員が講師となって紹介する場として定期的に開催しています。

令和元年から行われている本講習は今回で3度目の開催となり、電子顕微鏡に4名、普通旋盤に3名のご参加をいただきました(表1)。

表1 テクノプログラム開催概要

テーマ	日時	受講人数	担当
電子顕微鏡	3/23(火)10:00~12:00	生産システム工学科教員1名 物質環境工学科教員1名	松井
	3/24(水)10:00~12:00	技術教育支援センター職員1名	
	3/29(月)10:00~12:00	物質環境工学科教員1名	
普通旋盤	3/31(水)10:00~12:00	生産システム工学科教員2名	樋口
	4/1(木)13:00~15:00	一般人文系教員1名	

### ・詳細

電子顕微鏡の講習会では、参加者が行いたい研究テーマに合わせ装置を選定し、実際に装置を操作していただくことで今後の授業あるいは研究に役立てていただくことを目指しました。普通旋盤の講習会では、参加者が工作機械を初めて操作することもあり、生産システム工学科2年生で実施する内容と同様の実習を実施しました。受講者は積極的に参加して下さり、約2時間という講習時間が短く感じられるほどでした。今後も設備を有効活用していただけるように、継続的に実施していきます。

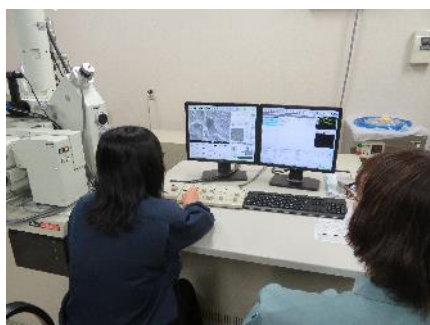


図1 電子顕微鏡講習



図2 普通旋盤講習